



平成 20年 3月期 第3 四半期財務・業績の概況(米国会計基準)

平成 20年 2月 12日

上場会社名 日本ハム株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 2282 URL <http://www.nipponham.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 浩
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画本部長 (氏名) 竹添 昇 TEL (06) 6282 - 3171

(百万円未満四捨五入表示)

1. 平成20年 3月期第3四半期の連結業績 (平成 19年 4月 1日 ~ 平成 19年 12月 31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	797,792	4.7	18,414	2.9	10,038	△36.4	3,902	△55.3
19年3月期第3四半期	762,126	2.1	17,892	34.7	15,785	70.2	8,721	36.6
19年3月期	977,296	—	16,422	—	13,668	—	11,386	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益	希薄化後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	17.10	17.07
19年3月期第3四半期	38.21	38.17
19年3月期	49.89	49.83

(注) 営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	655,370	297,093	45.3	1,301.95
19年3月期第3四半期	631,544	297,761	47.1	1,304.82
19年3月期	612,933	298,428	48.7	1,307.77

(注) 株主資本、株主資本比率、1株当たり株主資本は米国会計基準に基づき記載しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	△ 5,264	△ 21,350	23,094	30,962
19年3月期第3四半期	6,847	△ 13,842	5,718	25,903
19年3月期	33,364	△ 19,740	△ 6,322	34,482

2. 配当の状況

	1株当たり配当金
(基準日)	第3四半期末
19年3月期第3四半期	円 銭 —
20年3月期第3四半期	—

3. 20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）

20年3月期の通期連結業績については、平成19年11月16日付決算発表時に公表しました予想に変更はありません。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有
(注) 詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他の特記事項

業績予想等は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに公表する予定であります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期のわが国の経済は、好調な輸出や設備投資に支えられ、緩やかながら拡大基調にありますが、原油高や米国経済のサブプライムローン問題を背景とする減速懸念など、景気の先行きは不透明感を増しております。

当業界におきましては、依然として、飼料高や国際的な食糧需給の変化による原料価格の高騰、原油高による資材費、燃料費の上昇など厳しい環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは中期経営計画のテーマに掲げた「弛まぬ変革・挑戦による企業価値向上」を果たすべく、収益の拡大やコスト競争力向上に向けて、様々な経営課題に取り組んでまいりました。また、消費者の食品に対する不信や不安が過去になく高まる中、中期経営計画の方針である「品質No. 1経営の推進」を一層強化すべく、高い品質を迫及する品質向上活動の浸透や原材料の安全検査、品質監査など品質管理体制の充実に取り組みました。

加工事業本部におきましては、北海道日本ハムファイターズのパ・リーグ連覇を追い風にして、9月から11月にかけて全国で「ファイターズセール」を実施し、主力ブランド商品を中心に拡販しました。また、原料価格の高騰に対しては、工場や営業部門の合理化などとともに、9月より納品価格の改定を行いました。歳暮商戦につきましては、自社グループ農場の国産豚肉を使用した「美ノ国」ブランドを中心に広告宣伝や販売促進を積極的に行い、ギフトの拡販を図りました。

食肉事業本部におきましては、消費者の国産志向を背景にブランド食肉を中心に国産食肉を伸長させました。特に国内の養鶏事業は、増羽体制を強化し、グループの販売会社と連携して売上げと収益の拡大を図りました。なお、為替の影響や生体相場高により不振が続いていた豪州事業につきましては、生産部門のコスト削減策に取り組むとともに、抜本的な改革案を策定中であります。

関連企業本部におきましては、水産事業は原料価格の高騰が続く中、価格改定を継続的に実施するとともに、カニやマグロなどの高価格帯商品や国内産地鮮魚の売上げ拡大に積極的に取り組みました。乳製品事業も原料高の中、健康志向や価格訴求のニーズを捉えた新商品開発に取り組みましたが、主力ブランド商品が伸び悩みました。

以上の結果、当第3四半期の連結売上高は、前年同期比4.7%増の797,792百万円となりました。利益につきましては、営業利益は前年同期比2.9%増の18,414百万円となりましたが、子会社への転籍に伴う特別退職金や固定資産の減損損失などにより、税引前利益は前年同期比36.4%減の10,038百万円、四半期純利益は前年同期比55.3%減の3,902百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

《財政状態》

当第3四半期末の総資産は、主に受取手形及び売掛金が前期末比37.3%増の159,642百万円となったこともあり、前期末に比べて6.9%増の655,370百万円となりました。

負債については、支払手形及び買掛金が前期末比21.8%増の114,477百万円となったことなどにより、前期末に比べて14.0%増の356,133百万円となりました。なお有利子負債は、前期末に比べて28,360百万円増加して、199,571百万円となりました。

株主資本については、包括利益の減少などにより前期末比0.4%減の297,093百万円となりました。株主資本比率は前期末に比べて3.4ポイント減少し、45.3%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動におけるキャッシュ・フローは、受取手形及び売掛金の増加などにより5,264百万円の純キャッシュ減となりました。

投資活動におけるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得などにより21,350百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動におけるキャッシュ・フローは、長期債務の増加などにより23,094百万円の純キャッシュ増となりました。

これらの結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ3,520百万円減の30,962百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

20年3月期の連結業績については、平成19年11月16日付決算発表時に公表しました予想に変更はありません。

尚、業績予想等は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想に修正の必要が生じた場合には、速やかに公表する予定であります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用 : 無
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更 : 有

当期より、米国財務会計基準審議会基準書(以下、「基準書」)第131号「企業のセグメント及び関連情報に関する開示」を適用しています。

この基準書は、企業のオペレーティング・セグメントに関する情報の開示を規定しています。オペレーティング・セグメントは、企業の最高経営意思決定者が経営資源の配分や業績評価を行うにあたり通常使用しており、財務情報が入手可能な企業の構成単位として定義されています。

オペレーティング・セグメントは主として商品及び提供するサービスの性質に基づき決定されています。

なお、19年3月期第3四半期について、20年3月期第3四半期のセグメント情報に基づく組み替えを行っております。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当四半期末	前年同四半期末	(参 考)
	20年3月期第3四半期末 (平成19年12月31日現在)	19年3月期第3四半期末 (平成18年12月31日現在)	19年3月期 (平成19年3月31日現在)
(資産の部)			
流 動 資 産			
現金及び現金同等物	30,962	25,903	34,482
定期預金	14,060	6,053	6,630
有価証券	2,427	358	355
受取手形及び売掛金	159,642	151,108	116,248
貸倒引当金	△ 773	△ 843	△ 707
棚卸資産	117,795	112,626	114,638
繰延税金	5,696	4,457	5,509
その他の流動資産	16,929	15,422	15,355
流動資産合計	346,738	315,084	292,510
投資及び長期債権			
関連会社に対する投資	1,100	1,068	925
その他の投資有価証券	20,689	24,126	24,118
その他の投資	12,242	13,201	13,006
投資及び長期債権合計	34,031	38,395	38,049
有形固定資産(減価償却累計額控除後)	251,648	258,655	257,591
長期繰延税金	9,867	8,050	13,394
その他の資産	13,086	11,360	11,389
資 産 合 計	655,370	631,544	612,933
(負債及び資本の部)			
流 動 負 債			
短期借入金	70,800	74,550	65,306
一年以内に期限の到来する長期債務	19,334	11,732	11,878
支払手形及び買掛金	114,477	109,737	94,021
未払法人税等	1,783	3,001	3,939
繰延税金	612	855	1,287
未払費用	11,523	10,109	14,824
その他の流動負債	11,927	10,103	10,469
流動負債合計	230,456	220,087	201,724
退職金及び年金債務	11,969	10,138	12,919
長期債務(一年以内期限到来分を除く)	111,336	98,068	95,174
長期繰延税金	2,372	3,375	2,552
少数株主持分	2,144	2,115	2,136
資 本			
資本金	24,166	24,166	24,166
資本剰余金	50,914	50,775	50,813
利益剰余金			
利益準備金	6,911	6,802	6,802
その他の利益剰余金	211,269	208,547	211,212
その他の包括利益累計額	4,144	7,765	5,737
自己株式	△ 311	△ 294	△ 302
資 本 合 計	297,093	297,761	298,428
負 債 及 び 資 本 合 計	655,370	631,544	612,933

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 20年3月期 第3四半期累計	前年同四半期 19年3月期 第3四半期累計	増 減	(参 考) 19年3月期
	自平成19年 4月 1日 至平成19年12月31日	自平成18年 4月 1日 至平成18年12月31日		自平成18年4月 1日 至平成19年3月31日
収 益				
売 上 高	797,792	762,126	35,666	977,296
そ の 他	992	1,257	△ 265	2,102
収 益 合 計	798,784	763,383	35,401	979,398
原 価 及 び 費 用				
売 上 原 価	648,247	614,319	33,928	789,809
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	131,131	129,915	1,216	171,065
支 払 利 息	2,077	2,163	△ 86	2,928
そ の 他	7,291	1,201	6,090	1,928
原 価 及 び 費 用 合 計	788,746	747,598	41,148	965,730
法人税等及び持分法による 投資損益前四半期(当期)純利益	10,038	15,785	△ 5,747	13,668
法 人 税 等				
四 半 期 (当 期) 税 金	2,583	5,125	△ 2,542	5,598
繰 延 税 金	3,604	1,862	1,742	△ 3,549
法 人 税 等 合 計	6,187	6,987	△ 800	2,049
持分法による投資損益前 四半期(当期)純利益	3,851	8,798	△ 4,947	11,619
持分法による投資損益 (法人税等控除後)	51	△ 77	128	△ 233
四 半 期 (当 期) 純 利 益	3,902	8,721	△ 4,819	11,386

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	当四半期	前年同四半期	(参 考)
	20年3月期第3四半期 自平成19年4月 1日 至平成19年12月31日	19年3月期第3四半期 自平成18年4月 1日 至平成18年12月31日	19年3月期 自平成18年4月 1日 至平成19年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
四半期(当期)純利益	3,902	8,721	11,386
調 整 項 目：			
減 価 償 却 費	18,015	17,696	23,774
豪州子会社固定資産減損損失	2,456	—	—
繰 延 税 金	3,604	1,862	△ 3,549
受取手形及び売掛金の増	△ 43,242	△ 47,767	△ 12,345
棚卸資産の(△増)減	△ 3,225	5,491	3,458
その他の流動資産の(△増)減	△ 1,858	1,439	280
支払手形及び買掛金の増	20,364	21,910	5,805
未払法人税等の増(△減)	△ 2,213	△ 848	94
未払費用及びその他の流動負債の増(△減)	△ 2,838	△ 1,049	3,878
そ の 他 — 純 額	△ 229	△ 608	583
営業活動による純キャッシュ増(△減)	△ 5,264	6,847	33,364
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
有形固定資産の取得	△ 11,743	△ 12,157	△ 16,544
有形固定資産の売却	971	968	1,291
定期預金の増	△ 7,419	△ 1,525	△ 1,991
有価証券及びその他の投資有価証券の取得	△ 2,116	△ 397	△ 687
有価証券及びその他の投資有価証券の売却	238	105	119
そ の 他 の 投 資 の 減	939	1,001	1,061
そ の 他 — 純 額	△ 2,220	△ 1,837	△ 2,989
投資活動による純キャッシュ減	△ 21,350	△ 13,842	△ 19,740
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
現 金 配 当	△ 3,677	△ 3,668	△ 3,676
短期借入金の増(△減)	4,789	113	△ 8,625
長期債務の借入	31,426	19,115	19,278
長期債務の返済	△ 9,411	△ 9,963	△ 13,413
そ の 他 — 純 額	△ 33	121	114
財務活動による純キャッシュ増(△減)	23,094	5,718	△ 6,322
純キャッシュ増(△減)	△ 3,520	△ 1,277	7,302
期首現金及び現金同等物残高	34,482	27,180	27,180
四半期(当期)末現金及び現金同等物残高	30,962	25,903	34,482
補足情報：			
四半期(当期)キャッシュ支払額			
支 払 利 息	2,066	2,105	2,919
法 人 税 等	6,888	4,556	4,458
キャピタルリース債務発生額	856	978	1,400

(4) セグメント情報

①オペレーティング・セグメント情報

連結会社のオペレーティング・セグメントは、以下の3つの事業グループから構成されています。

加工事業本部 — 主にハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売

食肉事業本部 — 主に食肉の生産・販売

関連企業本部 — 主に水産物、乳製品の製造・販売

20年3月期第3四半期累計(平成19年4月1日～平成19年12月31日) (単位：百万円)

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	238,535	454,107	114,028	806,670	(8,878)	797,792
(2) セグメント間の内部売上高	10,261	74,242	12,186	96,689	(96,689)	-
計	248,796	528,349	126,214	903,359	(105,567)	797,792
営 業 費 用	243,797	515,143	126,027	884,967	(105,589)	779,378
営 業 利 益	4,999	13,206	187	18,392	22	18,414

(注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。

2. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

19年3月期第3四半期累計(平成18年4月1日～平成18年12月31日) (単位：百万円)

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	234,239	419,303	116,461	770,003	(7,877)	762,126
(2) セグメント間の内部売上高	10,197	70,403	12,335	92,935	(92,935)	-
計	244,436	489,706	128,796	862,938	(100,812)	762,126
営 業 費 用	237,144	480,002	128,092	845,238	(101,004)	744,234
営 業 利 益	7,292	9,704	704	17,700	192	17,892

(注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。

2. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

②所在地別セグメント情報

20年3月期第3四半期累計(平成19年4月1日～平成19年12月31日) (単位：百万円)

科 目	日 本	その他の 地 域	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	720,829	76,963	797,792	-	797,792
(2) セグメント間の内部売上高	644	70,378	71,022	(71,022)	-
計	721,473	147,341	868,814	(71,022)	797,792
営 業 費 用	699,912	150,688	850,600	(71,222)	779,378
営 業 利 益 (△損失)	21,561	△ 3,347	18,214	200	18,414

(注) 1. 外部顧客に対する売上高は、連結会社の所在地別に分類しております。

2. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

19年3月期第3四半期累計(平成18年4月1日～平成18年12月31日) (単位：百万円)

科 目	日 本	その他の 地 域	計	消 去 又は全社	連 結
売 上 高					
(1) 外部顧客に対する売上高	690,013	72,113	762,126	-	762,126
(2) セグメント間の内部売上高	731	67,554	68,285	(68,285)	-
計	690,744	139,667	830,411	(68,285)	762,126
営 業 費 用	673,165	139,476	812,641	(68,407)	744,234
営 業 利 益	17,579	191	17,770	122	17,892

(注) 1. 外部顧客に対する売上高は、連結会社の所在地別に分類しております。

2. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【ご参考】企業集団の状況

当社グループは、当社と子会社104社及び関連会社10社で構成され、各事業を管轄する事業本部とその位置付けは次のとおりです。

(加工事業本部)

ハム・ソーセージ、加工食品は、当社及び製造委託子会社の静岡日本ハム(株)、長崎日本ハム(株)、日本ハム食品(株)及び日本ハム惣菜(株)などが製造を行い、全国に所在する当社営業所及び販売子会社の日本ハム東部直販(株)などを通じて販売を行っております。

また、特定の地域及び市場においては、子会社の東北日本ハム(株)及び南日本ハム(株)などによって製造・販売を行っております。

(食肉事業本部)

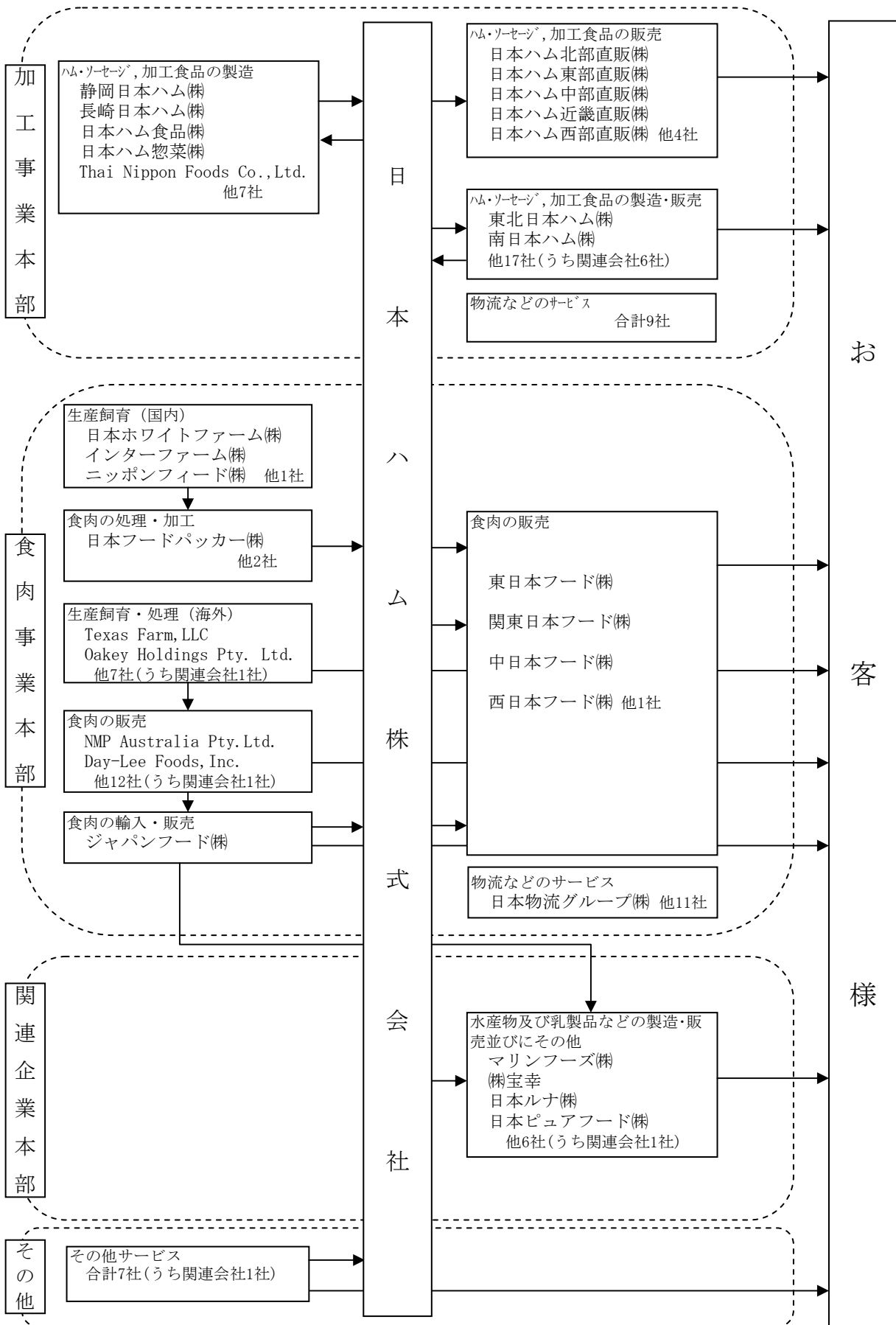
食肉は、子会社の日本ホワイトファーム(株)、インターファーム(株)、Texas Farm, LLC、Oakey Holdings Pty. Ltd. などが豚、牛及びブロイラーの生産飼育を行い、子会社の日本フードパッカー(株)等が処理・加工を行った食肉製品と外部仕入食肉商品を、当社及び全国に所在する販売子会社の東日本フード(株)、関東日本フード(株)、中日本フード(株)、西日本フード(株)などを通じて販売しております。

(関連企業本部)

水産物及び乳製品などを子会社のマリルフーズ(株)、(株)宝幸、日本ルナ(株)などで製造・販売しております。

以上に述べた事項を事業系統図によって示すと次ページのとおりです。

【事業系統図】



平成20年3月期第3四半期

補 足 資 料

日 本 ハ ム 株 式 会 社

平成20年2月

I ハイライト情報

《連結決算》

(単位：百万円、%)

	18年3月期第3 四半期(実績)	19年3月期第3 四半期(実績)	20年3月期第3 四半期(実績)	対前年同期 増減率	19年3月期 (実績)	20年3月期 (計画)
売上高	746,273	762,126	797,792	4.7%	977,296	1,000,000
売上総利益	143,375	147,807	149,545	1.2%	187,487	
営業利益	13,279	17,892	18,414	2.9%	16,422	15,000
税引前利益	9,274	15,785	10,038	△ 36.4%	13,668	6,000
当期純利益	6,385	8,721	3,902	△ 55.3%	11,386	3,000

売上高営業利益率	1.8%	2.3%	2.3%		1.7%	1.5%
総資産税引前利益率(ROA)	1.5%	2.6%	1.6%		2.3%	

総資産	653,209	631,544	655,370		612,933	
株主資本	289,864	297,761	297,093		298,428	
有利子負債	203,999	183,140	199,571		171,211	

設備投資額	15,936	14,179	14,550		19,441	20,000
減価償却費	17,376	17,061	17,676		22,975	23,500

営業キャッシュ・フロー	△ 48,137	6,847	△ 5,264		33,364	
投資キャッシュ・フロー	△ 13,067	△ 13,842	△ 21,350		△ 19,740	
財務キャッシュ・フロー	32,288	5,718	23,094		△ 6,322	
純キャッシュ・フロー増減	△ 28,916	△ 1,277	△ 3,520		7,302	
現金及び現金同等物残高	37,877	25,903	30,962		34,482	

II 連結売上内訳

(単位：百万円、%)

	19年3月期第3 四半期(実績)		20年3月期第3 四半期(実績)		対前年同期 増減率	19年3月期 (実績)		20年3月期 (計画)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比	金額	構成比
ハム・ソーセージ	105,562	13.9%	105,755	13.3%	0.2%	131,987	13.5%	133,000	13.3%
加工食品	141,351	18.5%	142,284	17.8%	0.7%	184,320	18.9%	184,500	18.5%
食肉	395,196	51.9%	428,788	53.7%	8.5%	510,695	52.3%	533,000	53.3%
水産物	68,742	9.0%	67,750	8.5%	△ 1.4%	83,353	8.5%	82,000	8.2%
乳製品	16,718	2.2%	16,544	2.1%	△ 1.0%	21,832	2.2%	21,500	2.1%
その他	34,557	4.5%	36,671	4.6%	6.1%	45,109	4.6%	46,000	4.6%
合計	762,126	100.0%	797,792	100.0%	4.7%	977,296	100.0%	1,000,000	100.0%

Ⅲ連結販売費及び一般管理費内訳

(単位：百万円、%)

	19年3月期第3 四半期(実績)	20年3月期第3 四半期(実績)	対前年同期 増減率
人件費	53,215	55,081	3.5%
販売促進費	13,293	11,115	△ 16.4%
物流費	26,576	27,117	2.0%
その他	36,831	37,818	2.7%
合計	129,915	131,131	0.9%

Ⅳ連結その他収益及びその他費用内訳

1. その他収益

(単位：百万円、%)

	19年3月期第3 四半期(実績)	20年3月期第3 四半期(実績)	対前年同期 増減率
受取利息・配当金	687	736	7.1%
その他	570	256	△ 55.1%
合計	1,257	992	△ 21.1%

2. その他費用

(単位：百万円、%)

	19年3月期第3 四半期(実績)	20年3月期第3 四半期(実績)	前年同期比 増減率
有価証券評価損	21	206	881.0%
固定資産減損	301	2,499	730.2%
特別退職金	187	3,294	-
支社移転費用	-	850	-
その他	692	442	△ 36.1%
合計	1,201	7,291	507.1%